

支援の実際

ご本人が安心して行動できるよう
わかりやすくする = 「環境を整える」ことが大切です。

- ・ルールが一定である。
- ・スケジュールが決まっている。
- ・シンプルで一見してわかる工夫 など、
落ち着いて過ごせる環境を作りましょう。



例えば

- ・その日はする事も書きし、終わったなら○印をつける。
- ・写真や録、タイマーなども利用する。

周囲の人の関わり方やこの障がいを理解することで、戸惑いを少なくすることができます。例えば、人を責めるような言葉があっても、障がいがそうさせていることもあるので、そのことにこだわりすぎず話題を転換するなど、対応を工夫すると周囲の人の心理的負担は小さくなるものです。

また、個々の障がいや症状に合わせて、様々な生活の中での工夫をし、適切な対処法を見つけていくことで、できることを増やしていくことも可能です。



島根県

障がい福祉課 ● 島根県松江市殿町1番地

*島根県では、気づかれにくい「見えない障がい」といわれる高次脳機能障がいの支援体制を構築するとともに、多くの方にこの障がいを理解していただく取り組みを展開しています。
県の取組みはこちら→<http://www.pref.shimane.lg.jp/shogaisha/>

ひょっとして



高次脳機能障がい

高次脳機能障がいとは？

病気や事故などで、大切な脳の機能がうまく働かなくなってしまうことをいいます。

脳には、記憶したり、考えをまとめたり、物事を計画して段取りをしたり、集中して物事を進めるなどの機能(いわゆる高次脳機能)があります。

脳卒中や事故、脳炎や水に溺れるなどによって脳が損傷を受けると、この機能がうまく働かなくなります。

一人ひとりに個性があるように、いろいろな症状があります。

身体的なけがや病状は、外から見て治っていくことがわかりますが、脳の傷は外からは見えません。だから本人も周囲の人も戸惑うのです。



困ったこと、悩んでいること、ひとりで抱え込まないで
まずは相談してみてください

相談機関	高次脳機能障がいの担当者を お尋ね下さい	電話番号
松江圏域	松江青葉病院	0852-21-3565
雲南圏域	そよかぜ館	0854-42-8011
出雲圏域	エスポアール出雲クリニック きらり	0853-25-3949
大田圏域	地域活動支援センター のほぼん	0854-82-3077
浜田圏域	西部島根医療福祉センター	0855-52-2442
益田圏域	相談支援事業所 ほっと	0856-31-5433
隠岐圏域	太陽	08512-2-5699

高次脳機能専門外来	電話番号
東部島根医療福祉センター	0852-36-8011
西部島根医療福祉センター	0855-52-2442
松江青葉病院(※)	0852-21-3565
エスポアール出雲クリニック(※)	0853-21-9779
松ヶ丘病院(※)	0856-22-8711

当事者・家族の会

高次脳機能障害者友の会・らぶ

0852-24-4606

脳の損傷部位や程度によって現れ方は異なりますが、 次のような症状が見られることがあります。

慣れた環境では症状が目立たないこともあります。職場復帰して初めて障がいに気づいたり、家庭での生活がはじまって悩みが具体的に
なることもあります。本人も自分の障がいを十分に認識できないことがある点にも理解が必要です。

記憶障がい

新しいことが覚えられなかったり、昔のことが思い出せなくなったりする。



例えば

脳の機能が低下すると ▶▶
店を出たあと何を食べたか
思い出せない。

社会的行動障がい

行動をおさえたり、調節
したりすることができない。



例えば

脳の機能が低下すると ▶▶
ささいな事で
イライラしてしまう。

遂行機能障がい

適切な目標をもち、それを達成するための計画を
たて、効率よく実行し、その結果を評価して次の
行動に活かすことが困難になる。



例えば

脳の機能が低下すると ▶▶
約束は3時だけど何時に家を出
たらいいかわからない。

注意障がい

物事に集中できない。



例えば

脳の機能が低下すると ▶▶
まわりの声や音に
すぐ注意がそれて、
やろうとしたことが中断してしまう。

その他 にも

- 言葉による意思疎通が困難になる失語症
- 手足は動かせるのに動作がぎこちなくなったり、誤ったやり方をしてしまう失行症
- ものは見えているのに、それが何かよくわからなくなるなどの失認症
- 自分の前の空間の半分に注意が向けにくくなり、対象を見落としたりする半側空間無視などがあります。

「高次脳機能障がい」という用語は、
学術用語としては、脳損傷に起因する
認知障害全般を指します。

この中には、巣症状としての失語・
失行・失認のほか、記憶障がい、注意
障がい、遂行機能障がい、社会的行動
障がいなどが含まれます。

「ひょっとして?」と思ったら、ひとりで悩まないで相談してみましょう。